



かほく

ワークシート

問題

- (1) 福島県川内村の平伏沼^{へぶすぬま}は、モリアオガエルの繁殖地として国からどのような指定を受けていますか。
- (2) モリアオガエルは①どのような場所に
②どのような形に卵を産み付けますか。
- ①
- ②
- (3) 「恵みの梅雨」という見出しは、村教育委員会の担当者のどのような思いから付けられたのでしょうか。想像してみてください。

(小学校 朝の会)



木の枝に卵を産み付けるモリアオガエル。後ろ脚で泡をかき回すようにして卵塊を作る
＝8日午後、福島県川内村

モリアオガエル 恵みの梅雨 福島川内

モリアオガエルの繁殖地として国の天然記念物に指定されている福島県川内村の平伏沼では8日、恋の季節となる梅雨を迎えたカエルたちが産卵する姿が見られた。モリアオガエルは、水面に張り出した木の枝に泡状の卵を産み付ける習性がある。ミズナラの枝に登った雌に雄が群がり、ソフトボール大の白い卵塊を作っていた。一帯には「コロコロコロ」「グックグック」という合唱が響いた。

2週間ほどオタマジャクシが生まれ、水に落ちる。村教育委員会の担当者は、雨不足で沼の一部が干上がっておりうまく育つか懸念していた。前日、この日ともに雨が降り「カエルにとって恵みの雨だ」とほっとした様子だった。

さまざまな生き物が生まれ、育つ季節になってきました。じつと見つめてみると、日々少しずつ変化していることが分かります。身近な植物や生き物をじっくり

出題者から

り観察してみると、新しい発見があるかもしれませんよ。
(日本新聞協会NIEアドバイザー・仙台市高砂小学校 長 中辻正樹)

6月23日こども新聞7面ワークシート回答例

1. 福島県川内村の平伏沼は、モリアオガエルの繁殖地として、国からどのような指定を受けていますか？

天然記念物

2. モリアオガエルは①どのような場所に②どのような形に卵を産み付けますか？

①場所 水面に張り出した木の枝

②形 泡のように

3. 「恵みの梅雨」という見出しは、村の担当者のどのような思いから付けられたのでしょうか。想像してみましょう。

雨不足で沼の一部が干上がっていて、うまく育つか心配だったから